

10/21 大阪観光大学 泉佐野市 連携協力に関する協定を締結

大阪観光大学（理事長 山本 健慈）と泉佐野市（市長：千代松 大耕）は、観光振興、国際人材の育成及び多文化共生の推進に関して、連携協力に関する協定を締結しました。

大阪観光大学は、2006年の名称変更により、大学名に観光を冠する日本で最初の大学として、観光学や観光教育の発展に取り組んでいます。

泉佐野市は、1994年に関西国際空港が開港し、世界と日本を結ぶ玄関都市として、国際都市をめざしてまちづくりに取り組んでいます。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により本市をはじめとした関西の落ち込んだ経済が2025年に開催される大阪・関西万博に向け、再活性化すると考えており、このような状況の中、大阪観光大学と泉佐野市は、観光振興、国際人材の育成、多文化共生の推進について、相互に連携協力し、地域の再活性化に資するため取り組んでまいりたいと考えております。

今回「大阪観光大学と泉佐野市との連携協力に関する協定」を締結することで、相互の協力に関する位置づけを明確化することにより、互いにアイデアを持ち寄り共に発展することを目指すとともに、先進的な地域の活性化となるよう、この度本協定を締結しました。

「大阪観光大学と泉佐野市との連携協力に関する協定」

1. 観光振興に資する事業
2. 国際人材の育成に資する事業
3. 外国人市民を対象にした日本語及び日本文化の教育に資する事業
4. その他、双方が必要と認める事項



本件に関する報道機関の問い合わせ先
泉佐野市 まちの活性課 : 木ノ元（きのもと）、川崎、白井

Tel: 072-469-3131 / FAX: 072-463-1827 / Email: kankou@izumisano-kyo.jp